



## 👉～愛と涙をあなたへ～ 音楽祭を終えて vol.1

3年生のみなさん、本当に素晴らしい合唱を聞かせてくれましたね！中学校3年間最後の音楽祭ということで、「3年生として去年の合唱を超えるものを創り上げ、後輩や先生方、保護者の方々に感動を届けたい！」という思いのもと、「愛と涙をあなたへ」という学年全体の目標をパートリーダーたちで決めたところから、今年の合唱はスタートしました。パートリーダーたちは、①自分たちの力で練習を計画し、全体を引っ張っていく ②後輩の手本になるような練習や合唱を見せる、という二本柱を達成するために、放課後に何度も会議を重ね、練習計画を立てたり各パートの課題を話し合ったりしました。ソプラノとアルトでは「音量アップ」、テナーでは「一部の人たちだけでなく全員が大きな声で歌うこと」、「丁寧さ」、「リズムが走ってしまう」などの課題が挙がり、それをどのように克服すればよいのか、知恵を絞りあい、みんなで実践していきました。テキパキと指示を出す



パートリーダーと、それに応えるように歌うみなさんの姿は、さすが3年生です！練習を重ねるうちに、全員の合唱に対する熱も上がり、10分間の練習時間を過ぎてもまだまだ歌い続け、熱く取り組む姿が見られました。



また、今年は1年生が3年生の合唱の練習を見学しにくるという新たな取り組みも始まりました。初めは「緊張するし嫌だなあ…。」という声も聞かれましたが、いざ練習が始まるとそこにはいつも以上に真剣に歌うみなさんの姿が…！パートリーダーが1年生に練習の進め方を説明している傍ら、パートリーダー以外の人たちも、「合唱とはこうやるんだ！」と後輩に語りかけるかのような立派な態度で歌っていました。それを見た1年生は「かっこいい…！」「私たちもあんなふうに歌えるようになりたい！」と、先輩たちの姿に刺激を受けている様子。3年生のみなさんが、素晴らしい取り組みを見てくれたおかげで、学校全体としての合唱のレベルがアップしたと思います。